

様式第7号

意見公募手続実施結果

- 1 題名 水戸市地球温暖化対策実行計画（第2次）素案
- 2 案の公表 令和5年1月11日（意見提出期限：令和5年2月9日）
- 3 市民等からの意見数

計 3人 5件

(1) 郵送	1人	1件
(2) F A X	人	件
(3) メール	2人	4件
(4) 直接提出	人	件

4 提出意見及び提出意見を考慮した結果

意見等の概要	市の考え方（対応）
<p>市内で発生する二酸化炭素排出量を通信機能付きセンサで測定し、オープンデータとしてインターネットで公開してほしい。</p>	<p>二酸化炭素排出量を直接測定することは困難であることから、国の算定マニュアルに従い、エネルギー消費量等のデータから二酸化炭素排出量を算出しております。</p> <p>なお、二酸化炭素の濃度につきましては、測定を行い、茨城県のホームページで公表しております。</p>
<p>二酸化炭素排出量の削減のため、デマンド型乗り合いタクシーを実現してほしい。</p>	<p>本市におきましては、交通事業者と連携しながら、脱炭素にもつながる公共交通の利用を促進するとともに、郊外部における市民の足の確保策として、水都（すいっと）タクシーを運行しております。</p> <p>デマンド型乗り合いタクシーにつきましては、既存のバス交通を圧迫し、路線の衰退、ひいては市民の利便性が損なわれるおそれがある等の課題があるため、引き続き調査・研究を進めてまいります。</p>

<p>全ての事務事業の経済損失と経済的利益を教えてください。</p>	<p>事務事業による経済損失と経済的利益を算出することは困難です。</p> <p>本市におきましては、脱炭素を進めながら地域経済の活性化を図ることが重要であることから、GX（グリーントランスフォーメーション）を踏まえ、地域の脱炭素化とともに、国や県等と連携しながら、カーボンニュートラル産業の創出や地域企業の脱炭素化の支援に努めてまいります。</p>
<p>公共施設や学校等の省エネルギー化を推進するとありますが、エネルギー効率を向上させることについてどのように考えていますか。</p>	<p>公共施設の設備更新に合わせて、LED照明や高効率設備機器等を導入することにより、省エネルギー化の推進や、エネルギー効率の向上を図ってまいります。</p>
<p>PDCAによる進行管理について、事務事業評価を使い分かりやすく公表してくれますか。また、公表時期の頻度を教えてください。</p>	<p>計画の進行管理につきましては、本計画における市の施策の進捗状況や二酸化炭素排出量について、毎年度点検・評価を行いながら、市ホームページ等において公表してまいります。</p>

問合せ先 生活環境部環境保全課保全係
 担当 近藤，角田
 電話 029-224-1111（2321）

